

ふるさと わがまち わが地域

ふるさと吉永を合言葉に地域づくり

吉永(よしなが)地区(更新1)260123

世帯数 44世帯
人口 138人
(平成26年3月末)

前回より(24/11)
世帯数 変化なし
人口 +1人



★地区概要

吉永地区は、明治9年に3村(吉永村、西谷村、内垣村)が合併し吉永村になり、その後八木村、豊栄村を経て昭和30年2月丹後町に編入、平成16年4月京丹後市に編入する。平成14年「吉永自治区」を立ち上げてから10年が過ぎ、区民全員があらためて、吉永地区の歴史や文化、風土などを再認識し、未来に向けた歩みを始めなければならないと感じ、みんなで支えあい住みやすい吉永地区を目指して取り組んでいます。



吉永生活改善センター

地域的な共同活動を通して良好な地域社会の維持及び形成に資することを目的に「吉永自治区」が立ち上げられました。以来、区長を中心に区役員、組長、婦人会などと一体になって、少子高齢化が進む中、「ふるさと吉永」をもっと住みやすくしたい、有害鳥獣被害から農業を守りたいなどの区民の声に応えるため、一歩ずつその取り組みを進めていくための拠点が、ここ「吉永生活改善センター」です。

また、平成24年3月に策定した「地域まちづくり計画」に基づき1/2の補助を利用して24年度に生活改善センターの改修工事を行いました。



京都府緑化センター配付樹木

ある日の午後のゲートボール場
平成26年3月時点で、当地区は高齢化率36.2%(65歳以上・前回24/3-34, 1%)です。写真の方々はまだまだ若いです。みんなで住みよい吉永を作るために仲間とともに楽しく体力、気力向上に努めています。



地域の憩いの場

26年度は「地域まちづくり計画」に作業場改修と生活改善センター広場の整備の二つの事業計画が予定されています。



ゲートボール場と公園





二代目

初代は青銅製のお地蔵さんでしたが、戦争中に抛出する。檀家有志の努力で是安の松枝神社の忠魂碑で再建立。



徳叢山 円福寺

貞享三丙寅年(1686)創建、正徳二辰年(1712)二月再建、大正七年(1918)五月全焼、その後庫裡は建設しましたが、本堂は昭和四十九年(1974)七月完成する。宮津智源寺二世橋州宗曇和尚開山。



石仏の
眠りもさませ
蔭のとう

大江憲山 詩
内田宣子 書

文化・歴史



内垣地蔵尊が移転安置してある建物



内垣地蔵尊横にあるお地蔵さんたち



三柱神社



稲荷神社



吉永神社

旧村社(佐田神社、松稔神社、三柱神社)と力石の石久々里神社を合祀



猿田比古神(さるたひこのかみ)を祭る。
文化十四年丁丑年(1817)再建



愛宕神社

7月23日にお参りしています。

愛宕神社境内に設置してある図根三角点





グラウンドゴルフ「ほくもできるよ!!」



「ほかほかで美味しいですよ」

毎年お盆の8月15日に行われる吉永納涼祭です。
老若男女が和気あいあいと過ごしています。
今年度(26年)も昨年(25年)以上に盛り上げます。



25年度26年度の上岡区長です。

